

# 一般社団法人 日本脊椎脊髄病学会

## 平成 29 年度 第 3 回プロジェクト委員会

### 議事録

日 時 : 平成 29 年 11 月 3 日 (金) 17:00 ~ 18:00  
場 所 : 東京コンファレンスセンター品川 4F 407

出席者 : 山下 敏彦 (担当理事)、川上 守 (委員長)、波呂 浩孝、山田 宏、  
今釜 史郎、山崎 正志、村上 英樹、宮腰 尚久、松山 幸弘、井上 玄 (以上委  
員)、田口 敏彦、持田 讓治 (以上アドバイザー)

以上 12 名

欠席者 : 西田 康太郎、海渡 貴司 (以上委員)、新谷 歩 (アドバイザー)

以上 3 名

#### 議題

#### 1. プロジェクト「慢性腰痛症に対する薬物療法の臨床経済研究」について

海渡委員より事前にメールで送付された解析結果に関し、出席者で協議し、  
以下を決定した。

- 各論文で Result とする統計に関し、海渡委員を通じて継続して検討する。
- Materials and Methods に関しては、最初に論文化される「薬剤各での効果の違い」に関する論文を、のちに続く論文で引用する形とする。
- 論文のメッセージを強調するために、統計学的に有意でない結果に関しては不必要と思われるものは論文で示さない。
- 次回、新谷アドバイザー、海渡委員より直接説明頂く。

#### 2. プロジェクト「頸椎由来の頸肩腕症状に対する薬物療法の臨床経済研究」について

村上委員より資料に準じて上記に関する説明があり、出席者で協議し、以下を決定した。

- 研究参加施設を増やすよう、働きかけていく。
- 評価薬剤の項で、「全ての薬剤は適応と用法用量を守って使用する」、という文言を追加する。
- inclusion criteria に「頸椎手術の既往の有無は問わない」と追加する。
- exclusion criteria に「頸椎術後 3 か月以内」と追加する。

- 経過観察期間中に手術に至った例に関して、術後も観察期間（6ヶ月）が終了するまで評価を継続する。

3. 次回開催日時 2017年10月19日16:00より、日本整形外科学会専門医試験の開催される神戸ポートピアホテルで予定

以上

文責：井上 玄